

道路整備アクションプラン

1. 道路整備アクションプラン2024（R3～R6）の状況

| 項目 | | 令和2年度末 (策定時) | 令和6年度末 見込み (A) | 令和6年度末 目標 | 令和7年度 事業量 (B) | 令和7年度末 予定 (A) + (B) |
|------------------------|----|-----------------|----------------------|--------------|---------------------|---------------------------|
| 生活関連経路のバリアフリー化された割合※1 | % | 91 | 95.6 | 99 | 0.2 | 95.8 |
| 整備延長 | km | 35.9 | 37.4 | 39 | 0.1 | 37.5 |
| 小学校周辺の歩車分離率※2 | % | 73 | 82.5 | 82 | 1.6 | 84.1 |
| 整備延長 | km | 258.4 | 288.4 | 288.8 | 5.6 | 294.0 |
| 自転車通行空間の整備延長 | km | 122 | 152.0 | 160 | 10.1 | 162.1 |
| 都市計画道路の整備率※3 | % | 84.7 | 85.3 | 86.1 | 0.7 | 86.0 |
| 都心部を回遊する歩行者量※4 | 人 | 41,310 | 49,413 | 46,000 | — | — |
| 無電柱化計画に基づく無電柱化整備延長 | km | 150 | 164.7 | 168 | 5.3 | 170.0 |
| 橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数 | 橋 | 175 | 226 | 234 | 16 | 242 |
| 道路照明灯のLED化率※5 | % | 86 | 91.6 | 95 | 5.6 | 97.2 |
| LED照明灯数 | 基 | 32,845 | 34,822 | 36,151 | 2,162 | 36,984 |
| 地域が設置する防犯灯のLED化率※6 | % | 89 | 92.8 | 100 | 2.7 | 95.5 |
| LED防犯灯数 | 基 | 39,125 | 41,019 | 44,193 | 1,175 | 42,194 |
| 市民等との共働による道路の保全活動団体数※7 | 団体 | 12 | 25 | 25 | 3 | 28 |

※1 バリアフリー化された延長÷生活関連経路全延長39.2km（直轄道路、臨港道路等除く）

※2 通学路を含む小学校から半径250mの道路のうち、歩車分離された延長÷全延長349.6km

※3 都市計画道路の整備状況（整備済延長：車道・歩道の両方が整備完了した延長）

| 項目 | | 令和6年度末 見込み | 令和7年度末 予定 前年比 |
|--------|----|---------------|------------------|
| 計画道路延長 | km | 506.3 | 506.3 — |
| 整備済延長 | km | 431.9 | 435.4 3.5 |

※4 天神と博多を結ぶ7つの橋の断面歩行者量の合計

（7:00～20:00、西大橋・福博であい橋・中洲懸橋・春吉橋・灘の川橋・住吉橋・柳橋）

※5 LED照明灯数÷市管理の照明灯数38,033基

※6 LED防犯灯数÷地域の防犯灯数44,193基

※7 道路サポーター制度の登録団体数

2. 令和7年度に供用開始する予定の主な路線等

〔道路事業〕

(市) 香椎4800号線 L= 332m
 (主) 志賀島和白線 L= 1,150m
 (都) 国道3号線（板付） L= 206m
 (都) 西鉄天神大牟田線側道17号線外 L= 1,810m
 (市) 平和松原線 L= 100m
 (都) 戸切通線 L= 57m
 (都) 橋本戸切線 L= 341m

〔自転車通行空間〕

(県) 内野次郎丸弥生線（立屋敷～次郎丸交差点）L= 450m
 （整備延長は片側450×2=900m）

今後の道路整備の基本的な考え方(案)

「福岡市道路整備アクションプラン2024」の成果や課題、道路を取り巻く状況の変化、市民や議会、道路整備懇談会における意見などを踏まえ、令和7年度から概ね10年間の「道路整備の基本的な考え方」、及びそれらを実現する、令和7年度から4年間(令和7年～令和10年)の「主要施策」を、下記のとおり整理しました。

| 道路整備の基本的な考え方 (令和7年度から概ね10年間) | 主要施策 (令和7年度から4年間) |
|--|--|
|  <p>1. 安全・安心でみんなにやさしい道づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● すべての人が移動しやすい道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・道路のバリアフリー化 拡充 ● 誰もが健康で活躍できる道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・外出を促すベンチなどの設置 拡充 ● 交通事故から命を守る安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・通学路などの安全対策 ・効率的・効果的な安全対策 |
|  <p>2. 都市の魅力・活力を高める道づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 都市の骨格を形成する道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路の整備 ・自動車専用道路の整備 ● 既存ストックを活用した交通円滑化 <ul style="list-style-type: none"> ・ボトルネック交差点などの改善 拡充 ● 総合交通体系の構築を支える道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利便性向上 ・都心部の交通対策 拡充 ・多様なモビリティに対応した道路空間の検討 ● 彩りや潤いを感じる質の高い道路空間の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・楽しくて居心地が良い道路空間の創出・活用 拡充 ・地域の個性を活かした道路空間の整備 ・まちづくりと連携した道路整備 |
|  <p>3. 災害に強い道づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 自然災害に備える道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・無電柱化の推進 拡充 ・橋梁耐震補強の推進 ・狭あい道路の拡幅整備 ・道路パトロール・道路啓開の実施 ● 持続可能な道路の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的補修による橋梁などの長寿命化 ・維持管理の高度化・効率化 ・道路利用の適正化 ● 市民との共働による道路保全 <ul style="list-style-type: none"> ・市民などによる道路の見守りの促進 拡充 |
|  <p>4. 環境にやさしい道づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 温室効果ガスを削減する取組み <ul style="list-style-type: none"> ・自転車活用の促進 ・低炭素な建設資材の活用 新規 ・道路照明灯、防犯灯のLED化 ・再生可能エネルギーの活用 新規 ・手続きなどのオンライン化 新規 ● 気候変動に対応した道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・街路樹による道路緑化 ・環境に配慮した舗装材の活用 新規 |

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

2. 事業概要

| | | | | |
|-------|-------|-------------------------------|--------|--------|
| 事業内容 | 延 長 | L=1,864m | | |
| | 区 間 | 博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目 | | |
| | 除却踏切数 | 7箇所（うちボトルネック踏切5箇所） | 立体交差道路 | 1 1 箇所 |
| | 施行方法 | 仮線方式及び直上方式 | | |
| 事業年度 | | 平成22年度～令和7年度 | | |
| 全体事業費 | | 約456億円（福岡市負担約379億円、西鉄負担約77億円） | | |

3. 進捗状況

| 年 度 | 内 容 |
|--------|--|
| 平成19年度 | 都市計画決定（平成20年3月24日） |
| 平成22年度 | 都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日） |
| 平成23年度 | 工事着手（平成24年1月） |
| 平成26年度 | 新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日） |
| 平成27年度 | 新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日） |
| 平成29年度 | 雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日） |
| 平成30年度 | 筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日） |
| 令和 2年度 | 事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日） |
| 令和 4年度 | 高架切替（令和4年8月28日）及び筑紫通り供用（令和4年9月30日） |
| 令和 5年度 | 桜並木駅（新駅）開業（令和6年3月16日） |
| 令和 6年度 | 鉄道高架工事完成（令和6年11月） |

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

| | 令和7年度 (A) | 令和6年度末 (B) | 令和7年度末 (A) + (B) |
|--------|--------------|---------------|---------------------|
| 事 業 費 | 552 | 37,488 | 38,040 |
| 進捗率(%) | — | 98.8% | 100% |

事業内容

用地取得、側道整備 等

5. 平面図等

●平面図



●事業状況



●関連事業 (福岡県施行連続立体交差事業)



福岡高速3号線延伸事業

1. 目的

福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図り、空港周辺道路の混雑緩和にも資するもの。

2. 事業概要

| | | | | | |
|-------|------------------------|---------|--------------------------|---------|-------------------------|
| 事業内容 | 路線名 | 福岡高速3号線 | | | |
| | 計画概要 | 延長 | 約1.8km (連結路約0.4kmを含む) | 主たる構造 | 高架構造・地下構造 |
| | | 車線数 | 4車線 | 道路の区分 | 第2種第2級 |
| | | 設計速度 | 60km/h | JCT/出入口 | 豊ジャンクション (仮称)空港北口ランプ |
| 事業年度 | 令和3年度～令和12年度(予定) | | | | |
| 事業主体 | 福岡北九州高速道路公社(有料道路事業) | | | | |
| 概算建設費 | 約470億円(公社経費約62億円は含まない) | | | | |

3. 進捗状況

| 年度 | 内容 |
|--------|--|
| 平成27年度 | 市道路線認定(平成28年1月14日) 福岡北九州高速道路公社 基本計画変更認可(平成28年3月28日) |
| 令和2年度 | 都市計画決定(令和2年6月29日) 自動車専用道路指定(令和2年7月31日) |
| 令和3年度 | 福岡北九州高速道路公社 整備計画変更許可(令和3年5月19日) 都市計画事業認可(令和3年7月12日) |

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

福岡北九州高速道路公社 事業費

(単位:百万円)

| | 令和7年度 (A) | 令和6年度末 (B) | 令和7年度末 (A) + (B) |
|--------|--------------|---------------|---------------------|
| 有料道路事業 | 3,360 | 11,840 | 15,200 |
| 進捗率 | — | 22.2% | 28.5% |

事業費のうち市貸付金・出資金

(単位:百万円)

| | 令和7年度 (A) | 令和6年度末 (B) | 令和7年度末 (A) + (B) |
|-----------------------|--------------|---------------|---------------------|
| 貸付金 (有料道路事業の17.5%) | 588 | 2,072 | 2,660 |
| 出資金 (有料道路事業の7.5%) | 252 | 888 | 1,140 |
| 合計 | 840 | 2,960 | 3,800 |

事業内容

用地買収・地下埋設物移設工事等

自転車活用の推進

1. 福岡市自転車活用推進計画（R3～R6）の状況 ※道路下水道局関連分を抜粋

| 成果指標 | | | 令和2年度末 計画当初 | 令和6年度末 見込 | 令和6年度末 目標 | 令和7年度 事業量 | 令和7年度末 予定 |
|------|----------------------|----|----------------|---------------|---------------------|--------------|--------------|
| はしる | 自転車通行空間 整備延長 | km | 122.7 | 152.0 | 160 | 10.1 | 162.1 |
| | 駐輪場整備台数 (新設のみ) | 台 | — | 920 | 1,000 | 0 | 920 |
| とめる | 路上駐輪場 設置台数 | 台 | 4,933 | 3,928 | 4,500 | ▲ 160 | 3,768 |
| まもる | 自転車放置率 | % | 1.6 | 1.1 | 現状維持 (令和2年 1.6%) | — | 現状維持 |
| | 保管自転車の 返還率 | % | 50 | 43 (令和5年度) | 65 | — | — |
| いかす | シェアサイクルポート | か所 | 370 | 800 | 600以上 | 50 | 850 |
| | シェアサイクルの 月間平均ライド数 | 回 | 約210,000 | 約700,000 | 約300,000以上 | — | 約740,000 |

2. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費

(単位：百万円)

| 区 分 | | 令和7年度 | | 令和6年度 | |
|-----|-------------|-------|-------|-------|-------|
| はしる | 自転車通行空間整備関連 | 545 | | 474 | |
| とめる | 駐輪場整備関連 | 1,630 | 212 | 1,742 | 269 |
| | 放置自転車対策関連 | | 1,418 | | 1,473 |
| まもる | | 237 | | 251 | |
| 合 計 | | 2,412 | | 2,467 | |

※「まもる」、「いかす」については別途他局予算あり

○はしる ～自転車通行環境の創出～

(単位：百万円)

| 事業 | 令和7年度 | 事業内容 |
|------------|-------|---|
| 自転車通行空間の整備 | 545 | <p>歩行者や自転車、自動車の安全・安心を確保するため、自転車通行空間を整備する。</p> <p>○(県)浜新建堅粕線(妙見通り)(新規) ○(国)385号外1路線(日赤通り)(継続) ○(主)志賀島和白線(海の中道)(継続)</p> <p>など</p>  |

○とめる ～駐輪環境の整備～

(単位：百万円)

| 事業 | 令和7年度 | 事業内容 |
|----------|-------|--|
| 駐輪場の整備 | 212 | <p>まちづくりの進展の機会を捉え、駐輪場の整備を行う。</p> <p>○地下鉄七隈線 橋本駅 駐輪台数：約900台 (令和7年中頃完了予定)</p>  |
| 駐輪場の管理運営 | 1,418 | ○指定管理料等、施設修繕 など |
| 計 | 1,630 | |

○まもる ～自転車利用の適正化～

(単位：百万円)

| 事業 | 令和7年度 | 事業内容 |
|---------|-------|-----------------------|
| 放置自転車対策 | 231 | ○撤去・保管所運営・街頭指導 |
| その他 | 6 | ○HP等による啓発、放置禁止路面表示 など |
| 計 | 237 | |

○いかす ～自転車の活用～

(単位：百万円)

| 事業 | 令和7年度 | 事業内容 |
|-------------|-------|--|
| 福岡シェアサイクル事業 | - | <p>○シェアサイクル事業の促進 シェアサイクルポートとして、公共施設等を有効活用し、都市の回遊性向上や、公共交通の機能補完などを図る。</p> <p>○シェアサイクルポートの充実 (800か所から850か所)</p>  |

今後の自転車活用の基本方針（案）

「福岡市自転車活用推進計画」の成果や課題、自転車を取り巻く状況の変化並びに市民や議会、福岡市自転車活用推進計画検討委員会の意見などを踏まえ、令和7年度から概ね10年間の「自転車活用の基本方針」、及びそれらを実現する、令和7年度から4年間（令和7年～令和10年）の「各施策」を、下記のとおり整理しました。

| 基本方針(令和7年度から概ね10年間) | 施策(令和7年度から4年間) |
|--|---|
| <p>はしる：自転車通行環境の創出</p> | |
| <p>安全で快適な通行環境づくり</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● 道路を利用する皆の安全と快適につながる自転車通行空間の創出 施策1：自転車通行空間の整備 充実・重点 施策2：逆走防止等の表示 ● 安心して走行できる自転車通行環境の創出 施策3：違法駐車の積極的な取締り 施策4：自転車走行ルート誘導案内 |
| <p>とめる：駐輪環境の整備</p> | |
| <p>利用しやすい駐輪環境づくり</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● まちづくりと連携した駐輪場の整備 施策5：まちづくりの機会を捉えた駐輪場整備 施策6：民間と共働した駐輪場整備 ● 駐輪場の利便性向上 施策7：持続可能な施設利用のための計画的な更新 施策8：多様なニーズへ対応した駐輪環境の整備 充実・重点 施策9：駐輪サービスの利便性向上 |
| <p>まもる：自転車利用の適正化</p> | |
| <p>適正な自転車利用の促進</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● 自転車安全利用の推進及び促進 施策10：自転車安全教育、啓発活動の推進 充実・重点 施策11：街頭指導強化、地域における安全利用に関する活動の促進 施策12：自転車損害賠償保険等への加入促進 ● 良好な駐輪マナーの継続 施策13：啓発活動による適正な自転車利用 施策14：放置自転車の撤去 施策15：ICTを活用した効率的な放置自転車対策 |
| <p>いかす：自転車の活用</p> | |
| <p>自転車を活用したまちづくり</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ● 自転車に親しむ機会の創出 施策16：サイクルツーリズムの推進 充実・重点 施策17：自転車に親しむ取組みの促進 施策18：自転車を活用した健康づくり ● 自転車を活用したまちの活力向上 施策19：シェアサイクルの活用促進 施策20：自転車利活用に関する取組みの促進 |

無電柱化の推進

1. 福岡市無電柱化推進計画（R3～R7）

①取組姿勢・官民の役割分担

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成等の観点から、道路管理者、電線管理者及び開発事業者等が連携し、適切な役割分担により、無電柱化を推進する。

②対象路線及び計画延長

無電柱化は工事や地上機器の設置場所等について、沿道住民等の合意形成が重要である。そのため、道路の整備・改良に合わせた事業実施を基本に、以下の道路について優先的に無電柱化を推進する。

計画期間中に約48.9km^{*}の無電柱化に着手する。

<防災>

福岡市が管理する緊急輸送道路及び幹線道路等 約34.4km

<安全・円滑な交通確保>

福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路等 約2.8km

<景観形成・観光振興>

地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興のため、街並みや自然環境などとの調和を図り、地域の魅力を高める必要がある道路 約2.5km

<まちづくり等に合わせた無電柱化>

区画整理や開発行為等の面整備事業における道路 約13.8km

※複数項目に該当する路線もあるため、合計と一致しない。

③指標

電柱倒壊リスクがある市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率を34%（R2年度末）⇒45%（R7年度末）とする。

| | 令和2年度末 計画当初 | 令和6年度末 (見込) | 令和7年度末 (予定) | 令和7年度末 目標 |
|---|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 電柱倒壊リスクがある市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率（%） | 34 | 40.5 | 41.1 | 45 |

2. 令和7年度 事業費

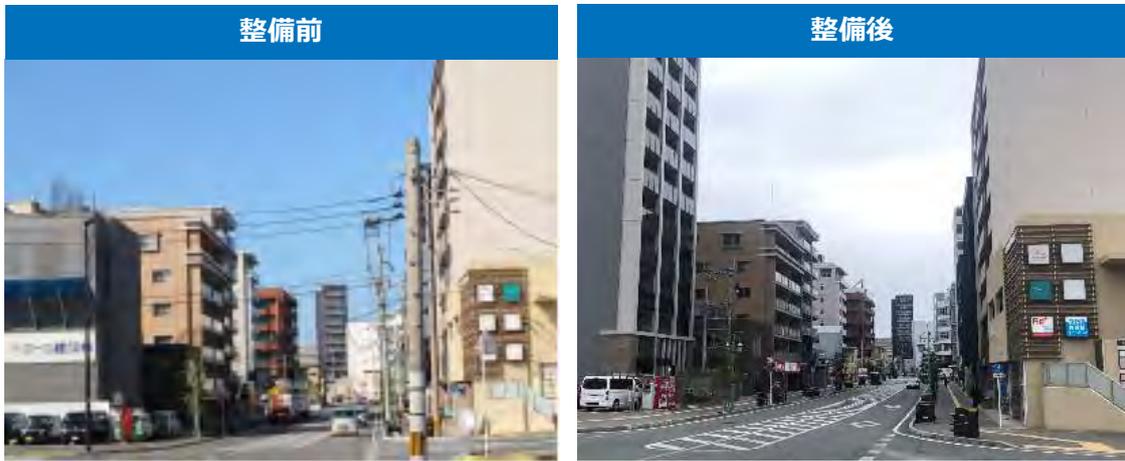
| | 令和7年度 | 令和6年度 |
|----------|-------|-------|
| 事業費（百万円） | 1,786 | 1,824 |

3. 令和7年度の主な整備箇所

（市）箱崎111号線、（県）桧原比恵線、（都）国道3号線

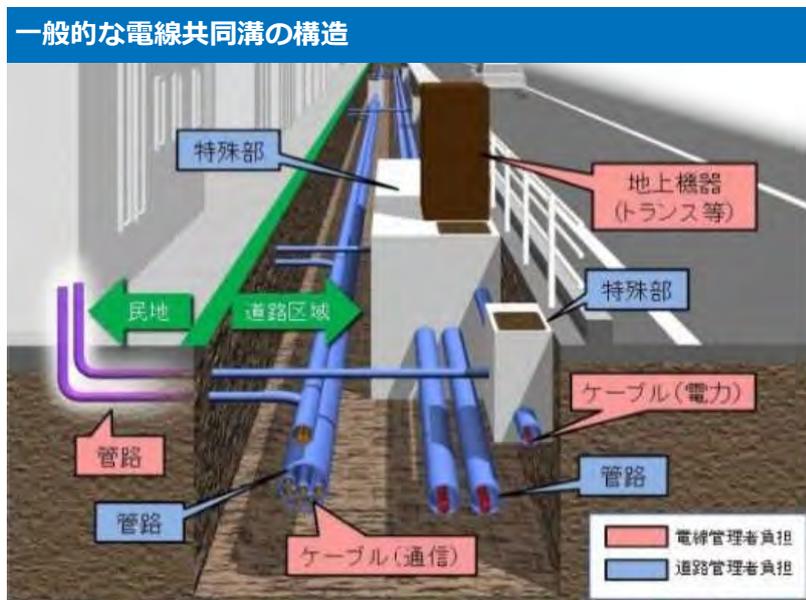
<参考>

○整備事例



町川原福岡線（東区）

○電線共同溝のイメージ



交通安全対策

1. 目的

誰もが安心して歩ける歩行空間を確保するため、通学路等の交通安全対策を進めるとともに、車両走行情報のビッグデータを活用した事故防止対策（ハンプの設置等）等の交通安全対策を推進します。

2. 令和7年度事業費

（単位：百万円）

| 施 策 | 事 業 費 | |
|----------|-------|-------|
| | 令和7年度 | 令和6年度 |
| 交通安全施設整備 | 2,523 | 2,507 |

3. 事業内容

下記事業については、令和7年度に取り組む主な事業である。

| 施 策 | 内 容 |
|------------------------------------|---|
| 通学路の交通安全対策 | <p>〈事業概要〉 「福岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づき、学校、保護者、地域、各関係機関が連携・協力し、通学路の安全対策を進める。 ※令和3年千葉県八街市の事故を受けて行った交通安全緊急対策154箇所は、令和6年度末で153箇所完了。</p> <p>〈R7年度事業内容〉 ・歩道整備、路側のカラー化 等</p> |
| 歩行空間の確保による交通安全対策 | <p>〈事業概要〉 市民に身近な道路の安全性を高めるために、歩行空間の整備を進める。</p> <p>〈R7年度事業内容〉 ・路面標示、区画線、防護柵の設置、路側のカラー化 等</p> |
| ゾーン30プラスの推進 (ビッグデータを活用した交通安全対策) | <p>〈事業概要〉 車両走行情報のビッグデータを活用して設置するハンプ等と車両の速度規制を組み合わせた、ゾーン30プラスを推進する。</p> <p>〈R7年度事業内容〉 (新規) 早良区：小田部地区 (継続) 東 区：舞松原地区 博多区：三筑・諸岡地区 中央区：高砂地区 南 区：大橋2丁目地区</p> |

《参考》

○整備イメージ



治水対策事業（主要な河川整備）

1. 目 的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

2. 事業概要

| | | |
|------------------|--------|----------|
| 二級河川 (都市基盤河川) | 河 川 名 | 周船寺川、金屑川 |
| | 全体事業延長 | 12,995m |
| | 全体事業費 | 約416億円 |
| 準用河川 | 河 川 名 | 若久川、香椎川 |
| | 全体事業延長 | 1,880m |
| | 全体事業費 | 約72億円 |

3. 進捗状況

| 項 目 | 令和7年度 改修延長(m) (予定) | 令和6年度末 改修延長(m) (見込) | 令和7年度末 (予定) | |
|------------------|--------------------------|---------------------------|----------------|--------|
| | | | 改修延長(m) | 改修率(%) |
| 二級河川 (都市基盤河川) | 13 | 8,807 | 8,820 | 67.9% |
| 準用河川 | 720 | 0 | 720 | 38.3% |

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

(単位：百万円)

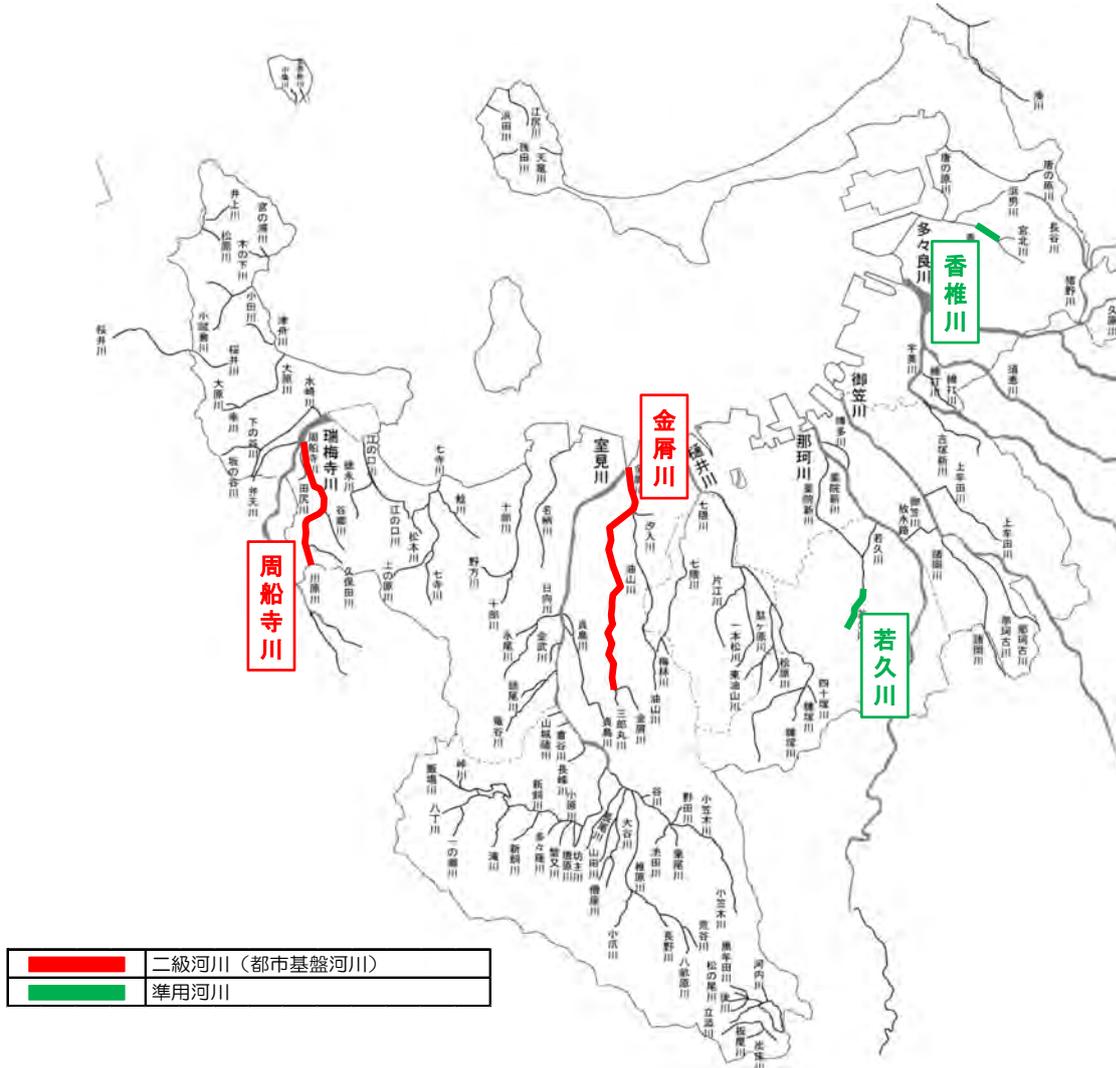
| 項 目 | | 令和7年度 (予定) | 令和6年度末 (見込) | 令和7年度末 (予定) |
|------------------|--------|---------------|----------------|----------------|
| 二級河川 (都市基盤河川) | 事 業 費 | 300 | 35,843 | 36,143 |
| | 進捗率(%) | — | 86.2% | 86.9% |
| 準用河川 | 事 業 費 | 1,164 | 4,014 | 5,178 |
| | 進捗率(%) | — | 55.9% | 72.0% |

事業内容

| 項 目 | 内 容 |
|------------------|---|
| 二級河川 (都市基盤河川) | <ul style="list-style-type: none"> ・周船寺川 護岸工27m、用地買収 等 ・金屑川 橋梁架替、用地買収 等 |
| 準用河川 | <ul style="list-style-type: none"> ・若久川 設計 ・香椎川 シールド工、流入・流出施設築造 |

5. 位置図

治水対策事業河川



6. 各河川ごとの進捗状況

| 項目 | 事業期間 | 令和7年度末 進捗状況（予定） | | | | | | |
|------------------|---------------|-----------------|----------|--------|----------------|-----------|--------|-------|
| | | 全体事業延長 (m) | 改修率（対延長） | | 全体事業費 (百万円) | 進捗率（対事業費） | | |
| | | | 改修延長(m) | 改修率(%) | | 事業費(百万円) | 進捗率(%) | |
| 二級河川 (都市基盤河川) | 周船寺川 | H13~R10 | 4,580 | 2,275 | 49.7% | 15,569 | 11,780 | 75.7% |
| | 金屑川 | S46~R19 | 8,415 | 6,545 | 77.8% | 26,000 | 24,363 | 93.7% |
| | 合計 | | 12,995 | 8,820 | 67.9% | 41,569 | 36,143 | 86.9% |
| 準用河川 | 若久川 | H31~R9 | 1,160 | 0 | 0.0% | 1,852 | 73 | 3.9% |
| | 香椎川 (地下河川) | H26~R8 | 720 | 720※ | 100.0% | 5,335 | 5,105 | 95.7% |
| | 合計 | | 1,880 | 720 | 38.3% | 7,187 | 5,178 | 72.0% |

※香椎川は、シールド工事完了に伴い主要施設が完成するため改修延長を720m計上、電気機械設備や取付護岸等の付帯工事が残る。

下水道経営計画

1. 整備方針

下水道機能を適切に確保するため、改築更新（アセットマネジメント）を計画的に実施するとともに、災害に強い下水道を目指し、浸水対策や地震対策に重点的に取り組む。

2. 下水道経営計画2028（R7～R10）の状況

| 施策 | 項目 | | 令和6年度末 見込み (A) | 下水道経営計画2028 | | |
|-------------------------------------|--------------------|----|----------------------|---------------------|---------------------------|---------------|
| | | | | 令和7年度 事業量 (B) | 令和7年度末 予定 (A) + (B) | 令和10年度末 目標 |
| 改築更新 (アセットマ ネジマ ネジ メント) | 管 渠 | km | — | 36 | 36 | 144 |
| | ポンプ場 | 設備 | — | 11 | 11 | 77 |
| | 水処理センター | 設備 | — | 30 | 30 | 131 |
| 浸水対策 | 雨水整備 Dプラン2026 | 地区 | 26 | 2 | 28 | 33 |
| | 雨水整備 レインボープラン天神 | — | 第2期事業 実施 | 第2期事業 実施 | 第2期事業 実施 | 第2期事業 完了 |
| | 次期雨水整備計画 | — | 検討 | 検討 | 検討 | 実施 |
| | 内水浸水想定区域図 | — | 検討 | 公表 | 公表 | 公表 |
| 地震対策 | 管 渠※1 | % | 62.0 | 0.5 | 62.5 | 64.1 |
| | | km | 922 | 8 | 930 | 954 |
| | ポンプ場※2 | % | 65.5 | 1.8 | 67.3 | 72.7 |
| | | 箇所 | 36 | 1 | 37 | 40 |
| | 水処理センター※3 | % | 50.0 | 3.2 | 53.2 | 74.5 |
| | | 施設 | 47 | 3 | 50 | 70 |
| 経営目標 | 企業債残高 | 億円 | 3,157 | — | 3,124 | 2,818 |
| | 経常収支比率 | % | 113.6 | — | 114.4 | 100%以上 |

※1 耐震性能確保済み延長÷重要な幹線等の延長1,488km

※2 耐震性能確保済み箇所数÷耐震性能の確保が必要な箇所数55箇所

※3 耐震性能確保済み施設数÷最低限の機能確保に必要な施設数94施設

改築更新（下水道施設のアセットマネジメント）

1. 目的

下水道機能を適切に確保するため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

2. 事業概要

| | |
|------|---|
| 基本方針 | 適切な維持管理による長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの最小化を図りながら、施設の計画的な改築更新を進めます。 特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部については「都心部下水道主要施設再構築プラン」に取り組みます。 |
| 事業費 | 約729億円（下水道経営計画2028 令和7年度～10年度） |

3. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

| 年度 | 令和7年度 （予定） | 令和7年度末累計 （予定） |
|---------|---------------|------------------|
| 事業費 | 17,539 | 17,539 |
| 管 渠 | 10,382 | 10,382 |
| ポンプ場 | 1,826 | 1,826 |
| 水処理センター | 5,331 | 5,331 |
| 進捗率(%) | — | 24.1% |

事業内容

| 項 目 | 主 な 施 設 また は 箇 所 |
|---------|--|
| 管 渠 | 36km：美和台、堅粕、那の津、高宮、樋井川、飯倉、生の松原 |
| ポンプ場 | 堅粕第3（機械）、向島（電気） |
| 水処理センター | 和白（電気）、東部（機械）、中部（電気） 西部（機械）、新西部（機械） |

※「都心部下水道主要施設再構築プラン」は、基本設計・調査等を実施

【参考】改築更新（都心部下水道主要施設再構築プラン）

1. 概要

都心部の下水道主要施設は、整備時期が早く、老朽化が進んでいる状況であるが、既存施設の用地が狭小で、現有用地内での建替え等の実施が困難であることから、ポンプ場の集約化等による一体的な再構築を行い、老朽化対策に加え、下水道施設の強靱化や、那珂川や博多川的环境改善等に貢献する。

2. 施設計画

施設概要

| 施設名 | 計 画 |
|----------------------|--------------------------|
| 中部水処理センター （汚水ポンプ） | 揚水能力 7m ³ /s |
| 福岡中央ポンプ場 | 揚水能力 18m ³ /s |
| 那珂川遮集幹線 | 管 径 φ2,000mm、延 長 約1,900m |
| 那 珂 川 幹 線 | 管 径 φ3,500mm、延 長 約1,900m |
| 第 四 遮 集 幹 線 | 管 径 φ2,600mm、延 長 約3,800m |

位置図



3. 事業期間および事業費

| | |
|------|--------------|
| 事業期間 | 令和6年度～令和25年度 |
| 事業費 | 約500億円 |

浸水対策（雨水整備Dのプラン2026）

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、重点地区（※）を拡大し策定した「雨水整備Dのプラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義：平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水被害が発生した地区

2. 事業概要

| | |
|------|------------------|
| 事業期間 | 令和元年度～令和8年度 |
| 対象地区 | 33地区 |
| 整備水準 | 59.1mm/hr（10年確率） |
| 事業費 | 約133億円 |

3. 進捗状況

| 年 度 | 進 捗 状 況 |
|------------------|--|
| 令和5年度末 累計 | 完了：12地区（唐原、東月隈、千代、港、横手、三宅、花畑、友丘、干隈、賀茂、小戸、田尻） |
| 令和6年度 事業量（見込） | 完了：14地区（松島、松田、原田（1）、原田（2）、西月隈、井相田、吉塚、東比恵、中洲、老司、市崎、柳河内、姪浜、福重） |
| 令和7年度 事業量（予定） | 完了：2地区（上呉服町、大楠） |
| 令和7年度末 累計（予定） | 完了：28地区 |

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

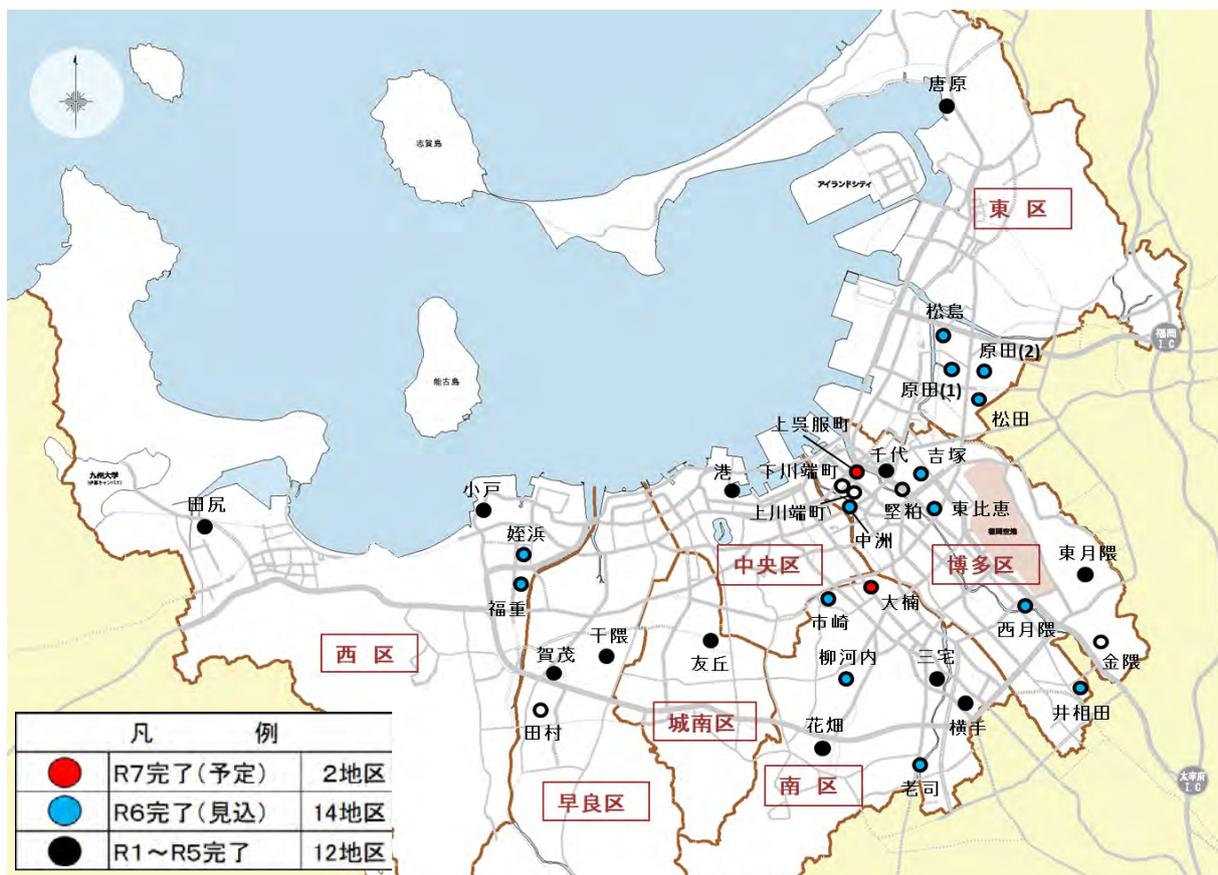
（単位：百万円）

| 年度 | 令和7年度（予定） (A) | 令和6年度末（見込） (B) | 令和7年度末（予定） (A) + (B) |
|--------|------------------|-------------------|-------------------------|
| 事業費 | 2,549 | 8,246 | 10,795 |
| 進捗率（%） | — | 61.9% | 81.1% |

事業内容

| 項 目 | 主 な 施 設 |
|-----|-------------------|
| 管 渠 | 金隈地区雨水管、西田隈第3雨水幹線 |

5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備Dプラン2026 重点地区の進捗状況

| 行政区 | 重点地区数 | R6年度末(見込み) | R7年度事業量 | R7年度末(予定) | 令和7年度完了地区(予定) |
|-----|-------|------------|---------|-----------|---------------|
| 東 区 | 5地区 | 5 | | 5 | |
| 博多区 | 12地区 | 7 | 1 | 8 | 上呉服町 |
| 中央区 | 1地区 | 1 | | 1 | |
| 南 区 | 7地区 | 6 | 1 | 7 | 大楠 |
| 城南区 | 1地区 | 1 | | 1 | |
| 早良区 | 3地区 | 2 | | 2 | |
| 西 区 | 4地区 | 4 | | 4 | |
| 計 | 33地区 | 26 | 2 | 28 | |

【参考】雨水整備Dプラン（旧重点59地区）

1. 目的

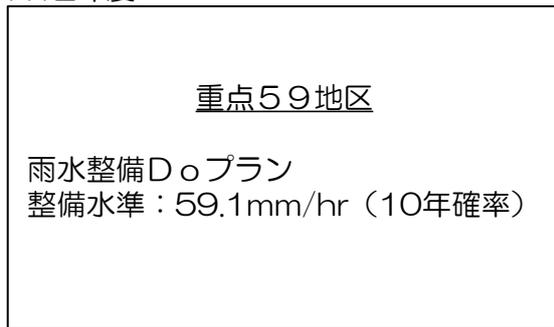
平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区（※重点地区）において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

また、雨水整備Dプランは、平成30年度をもって事業完了している。

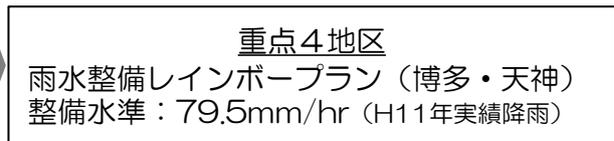
※重点地区の定義：平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

2. 重点地区の整備水準

H12年度～



H16年度～（博多） H21年度～（天神）



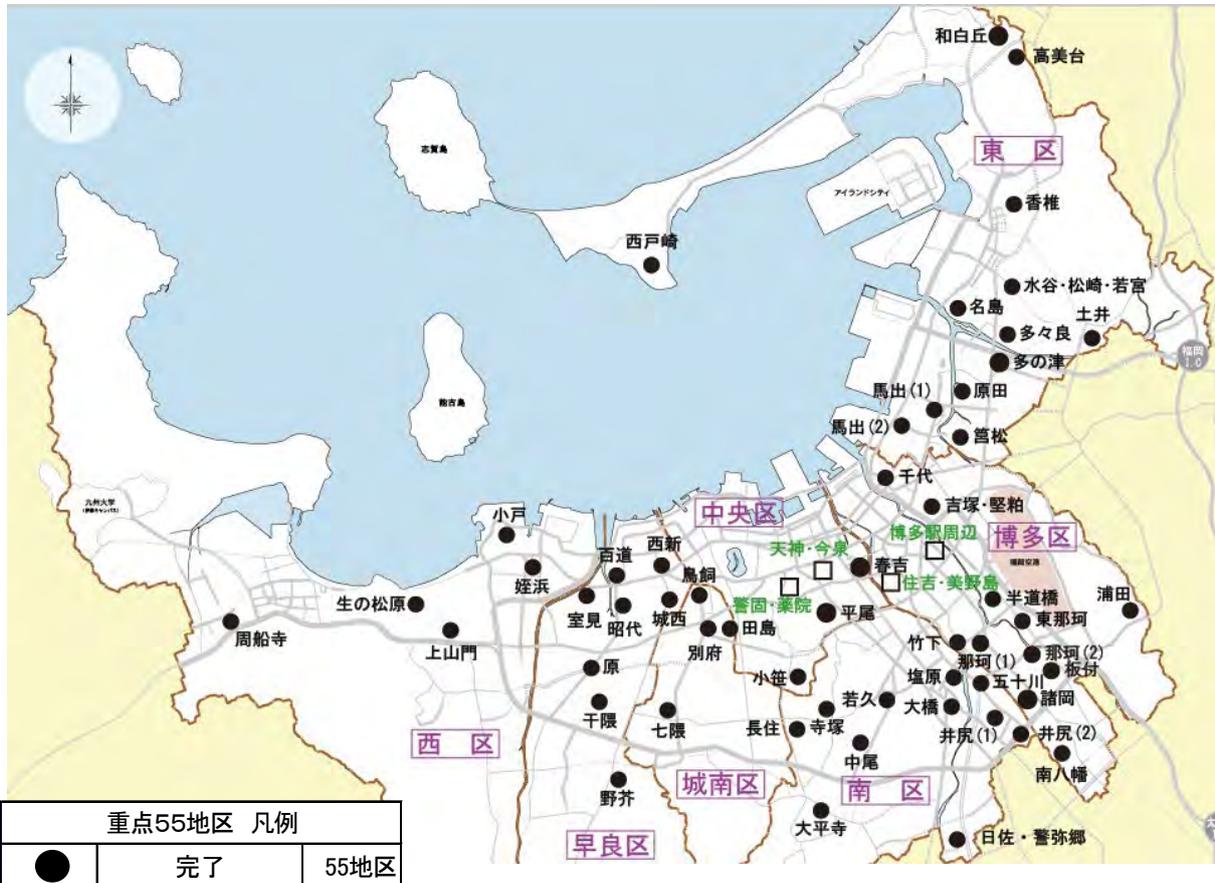
3. 事業概要

| | |
|-------|------------------------------------|
| 対象地区 | 55地区 |
| 整備水準 | 52.2mm/hr（5年確率） → 59.1mm/hr（10年確率） |
| 事業年度 | 平成12年度～平成30年度 |
| 全体事業費 | 約1,256億円 |

4. 重点55地区の内訳

| 行政区 | 重点地区数(A) | 重点55地区の内訳 |
|-----|----------|---|
| 東区 | 13地区 | 西戸崎, 和白丘, 高美台, 香椎, 水谷・松崎・若宮, 名島, 多々良, 土井, 多の津, 原田, 筥松, 馬出(1), 馬出(2) |
| 博多区 | 11地区 | 千代, 吉塚・堅粕, 竹下, 那珂(1), 那珂(2), 諸岡, 半道橋, 東那珂, 浦田, 板付, 南八幡 |
| 中央区 | 3地区 | 春吉, 平尾, 小笹 |
| 南区 | 11地区 | 塩原, 大橋, 五十川, 井尻(1), 井尻(2), 日佐・警弥郷, 若久, 中尾, 寺塚, 長住, 太平寺 |
| 城南区 | 4地区 | 鳥飼, 別府, 田島, 七隈 |
| 早良区 | 8地区 | 城西, 西新, 百道, 昭代, 室見, 原, 干隈, 野芥 |
| 西区 | 5地区 | 姪の浜, 小戸, 上山門, 生の松原, 周船寺 |
| 計 | 55地区 | |

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

- 天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了
(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)
- 博多駅周辺、住吉・美野島 (2地区) : 雨水整備レインボープラン博多により完了

浸水対策（雨水整備ラインボープラン天神）

1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策を強化した「雨水整備ラインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図る。

2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

| | | |
|------|-------------------|------------------------|
| 事業期間 | 令和元年度～令和10年度 | (第2期) |
| 対象区域 | 約180ha | (第2期) [全体計画：約260ha] |
| 整備水準 | 59.1mm/hr (10年確率) | (第2期) [全体計画：79.5mm/hr] |
| 事業費 | 約202億円 | (第2期) |

3. 進捗状況

| 年度 | 進捗状況 |
|-------|---|
| 令和2年度 | 中部9号幹線（新規着手） |
| 令和4年度 | 中部6号幹線（新規着手）、中部8号幹線（新規着手） |
| 令和5年度 | 中部12号幹線（新規着手） |
| 令和6年度 | 中部15号幹線（新規着手）、中部9号幹線（完了） |
| 令和7年度 | 中部11号幹線（新規着手）、中部6号幹線（完了予定）、中部8号幹線（完了予定）、中部15号幹線（完了予定） |

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

(単位：百万円)

| 年度 | 令和7年度（予定） (A) | 令和6年度末（見込） (B) | 令和7年度末（予定） (A) + (B) |
|--------|------------------|-------------------|-------------------------|
| 事業費 | 2,768 | 14,282 | 17,050 |
| 進捗率(%) | - | 70.7% | 84.4% |

事業内容

| 項目 | 主な施設 |
|----|---|
| 管渠 | 中部11号幹線（新規着手）、中部6号幹線（完了予定）、中部8号幹線（完了予定）、中部15号幹線（完了予定）、中部12号幹線 |

地震対策（下水道施設）

1. 目的

地震時における最低限の下水道機能等を確保するため、ポンプ場・水処理センターの揚水施設や消毒施設、緊急輸送道路に埋設された管渠等の重要施設の耐震化を推進する。

2. 事業概要

| | |
|-----|--|
| 対 象 | <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ場、水処理センター ・重要な幹線管渠等（緊急輸送道路に埋設された管渠、防災拠点に接続する管渠など） |
| 事業費 | 約126億円（下水道経営計画2028 令和7年度～10年度） |

3. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

| 年 度 | 令和7年度（予定） (A) | 令和7年度末累計 (予定) |
|--------|------------------|------------------|
| 事 業 費 | 2,774 | 2,774 |
| 進捗率(%) | — | 22.0% |

事業内容

| 項 目 | 主 な 施 設 |
|---------|--|
| 管 渠 | 堅粕第8雨水幹線（新規着手）、老司第1雨水幹線（新規着手） 七隈第13雨水幹線（新規着手） |
| ポンプ場 | 原第1（新規着手） |
| 水処理センター | 中部 |

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況

○道路現況

(令和6年4月1日現在)

| 区分 | 道路 | | 橋梁数 |
|-----|--------|-----------|-------|
| | 路線数 | 道路延長(m) | |
| 国 道 | 3 | 30,764 | 25 |
| 県 道 | 49 | 255,584 | 215 |
| 市 道 | 22,620 | 3,598,073 | 1,787 |
| 合計 | 22,672 | 3,884,421 | 2,027 |

※単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

○河川整備状況

(令和6年4月1日現在)

| 区分 | 箇所数 | 全体延長(m) | 改修済延長(m) | 改修率 |
|------------------|-----|---------|----------|-------|
| 二級河川 (都市基盤河川) | 20 | 54,230 | 49,923 | 92.1% |
| 準用河川 | 25 | 49,670 | 39,001 | 78.5% |
| 普通河川 | 64 | 64,850 | 41,472 | 64.0% |
| 合計 | 109 | 168,750 | 130,396 | 77.3% |

※二級河川（都市基盤河川）とは、市域内二級河川（県管理）42河川のうち、市で改修を行うために指定した河川である。

○下水道普及状況

(令和6年4月1日現在)

| | |
|-------|------------|
| 処理面積 | 17,200ha |
| 処理人口 | 1,641,460人 |
| 人口普及率 | 99.7% |

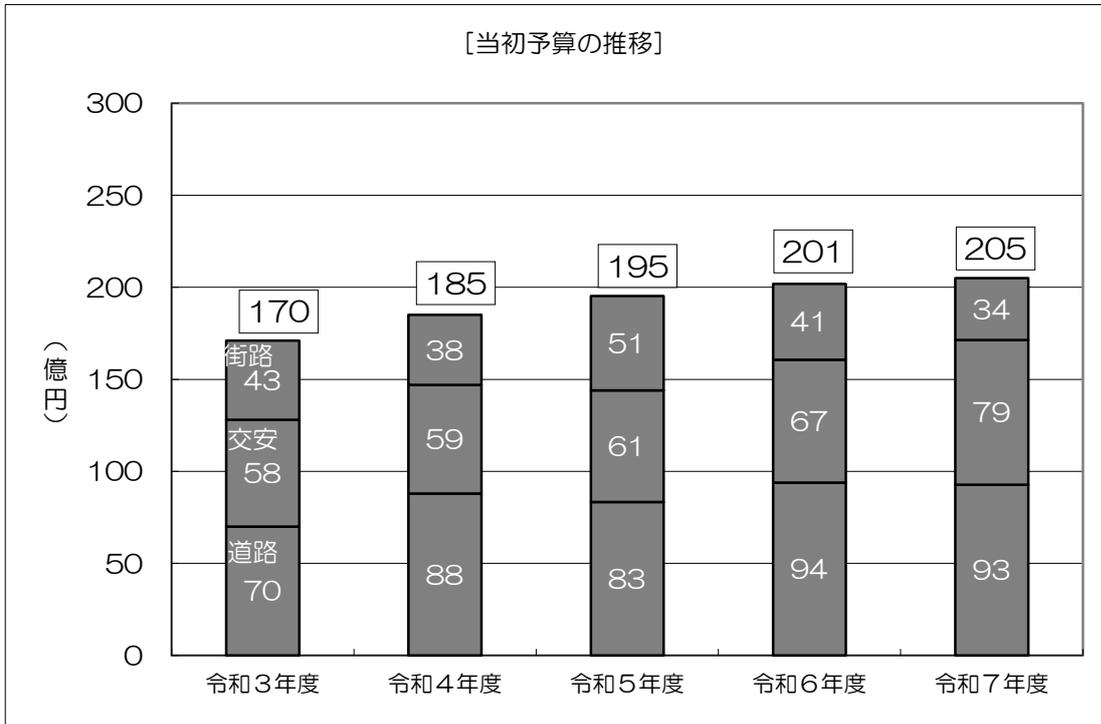
※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

(参考) 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況

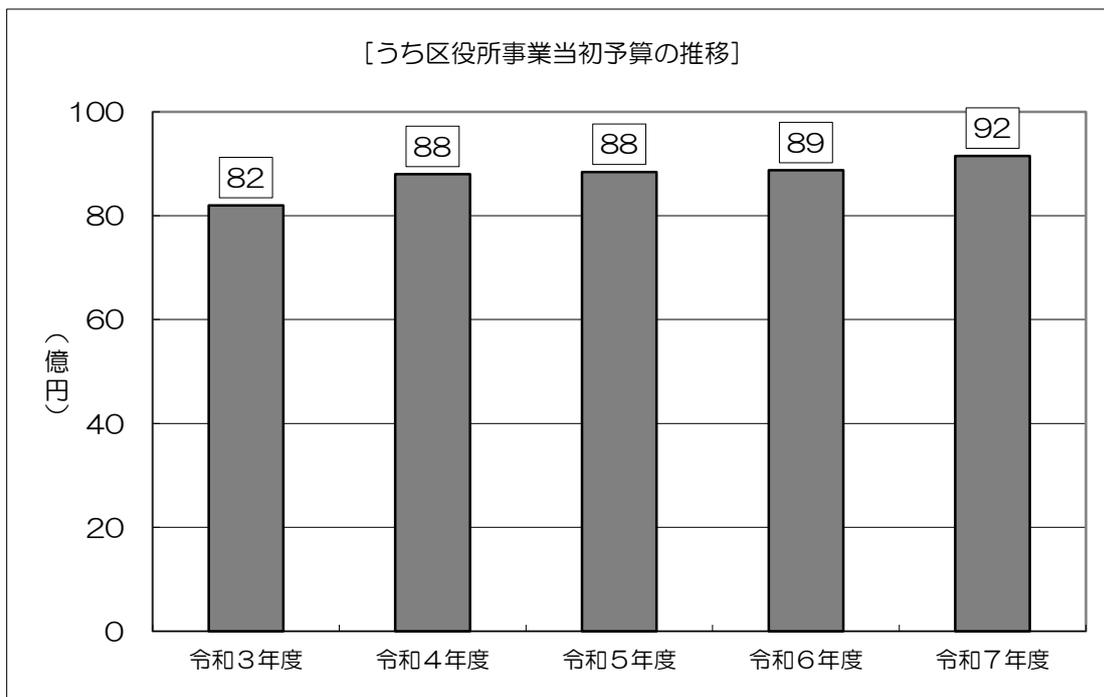
| 種 別 | 水処理センター | 能力 等 | 導入年度 |
|-----------|-----------------------------------|---------------------------|------------|
| バイオガス発電 | 中部 | 1,999[kW] | 平成28年 |
| | 和 白 | 100[kW] | 平成26年 |
| | | 100[kW] | 令和 6 年 |
| | | 100[kW] | 令和 7 年(予定) |
| | 西部 | 360[kW] | 令和 8 年(予定) |
| 太陽光発電 | 西部 | 1,320[kW] | 平成28年 |
| | | 75[kW] | 令和 8 年(予定) |
| | 新西部 | 10[kW] | 平成26年 |
| | | 1,000[kW] | 平成28年 |
| | | 105[kW] | 令和 7 年(予定) |
| | 和 白 | 125[kW] | 令和 7 年(予定) |
| | 東 部 | 75[kW] | 令和 8 年(予定) |
| 下水汚泥固形燃料化 | 西部 | 33,000 [t/年] | 令和 2 年 |
| 再エネ電力調達 | 中部 | 3,700[kW] (対象施設の契約電力) | 令和 4 年 |
| | 東部、西部、和 白 西戸崎、新西部 (ポンプ場等含む) | 19,400[kW] (対象施設の契約電力) | 令和 6 年 |

(参考) 道路下水道局における整備予算の推移

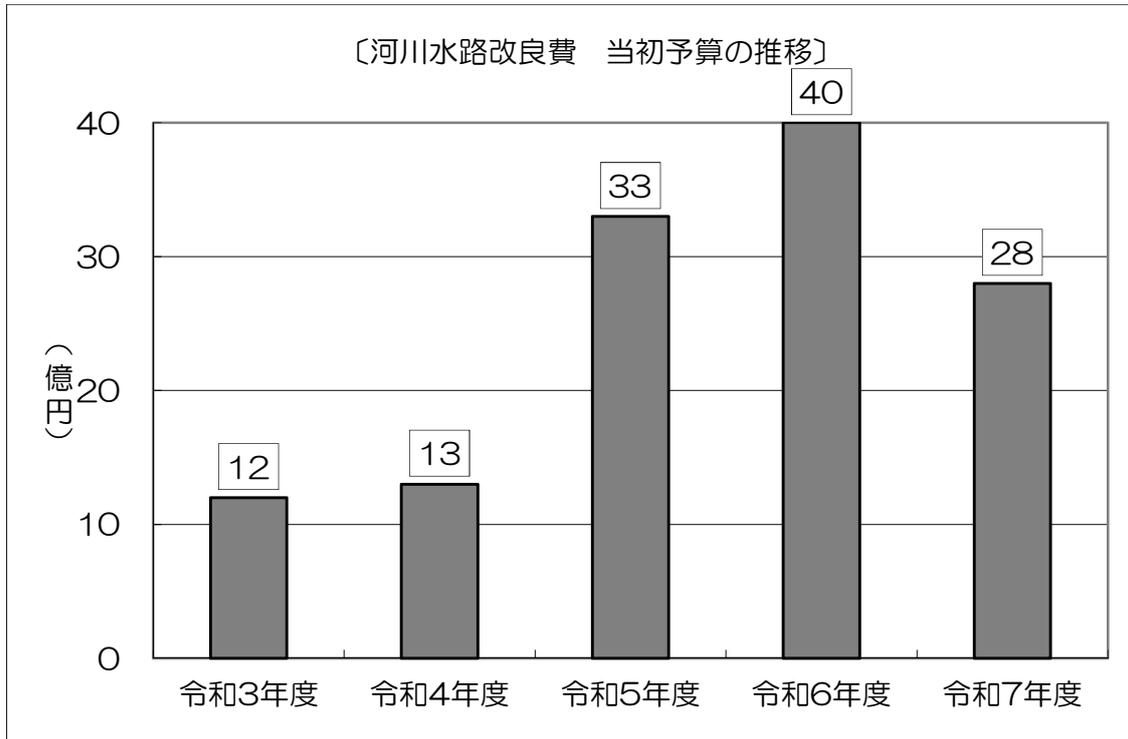
1.道路整備事業



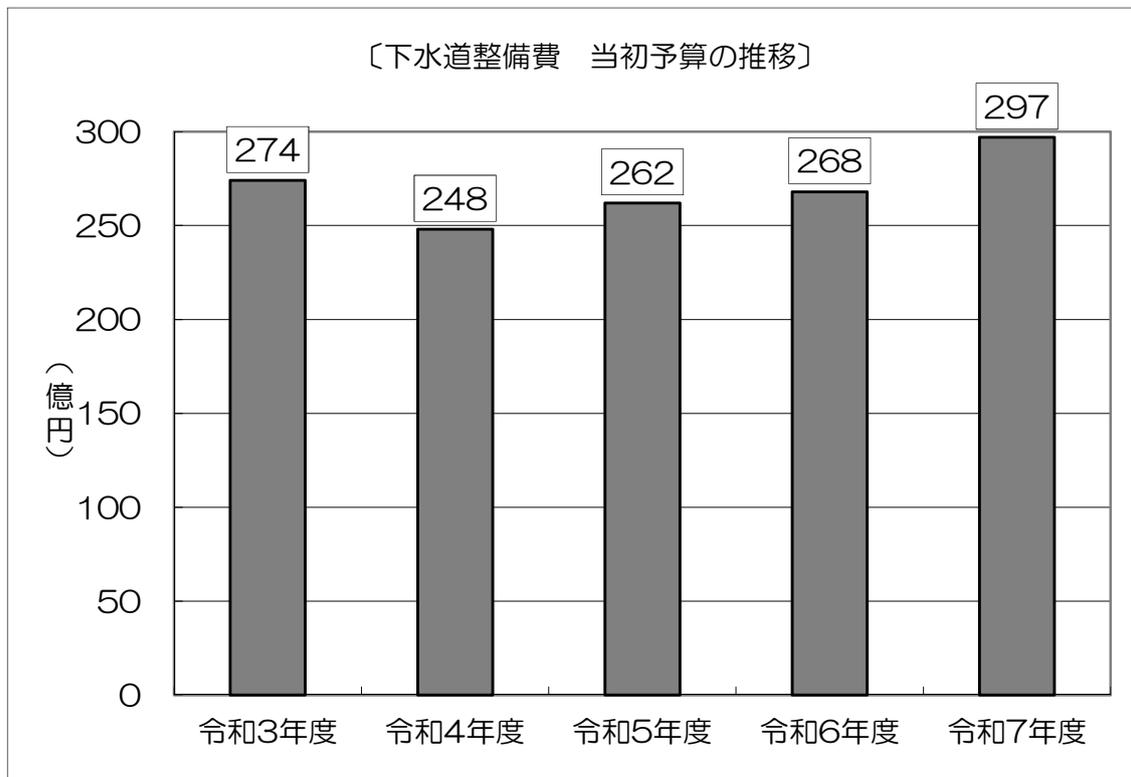
※道路新設改良費、交通安全施設等整備事業費、街路新設改良費の合計
 ※四捨五入の関係で、各計数の和が一致しない場合がある



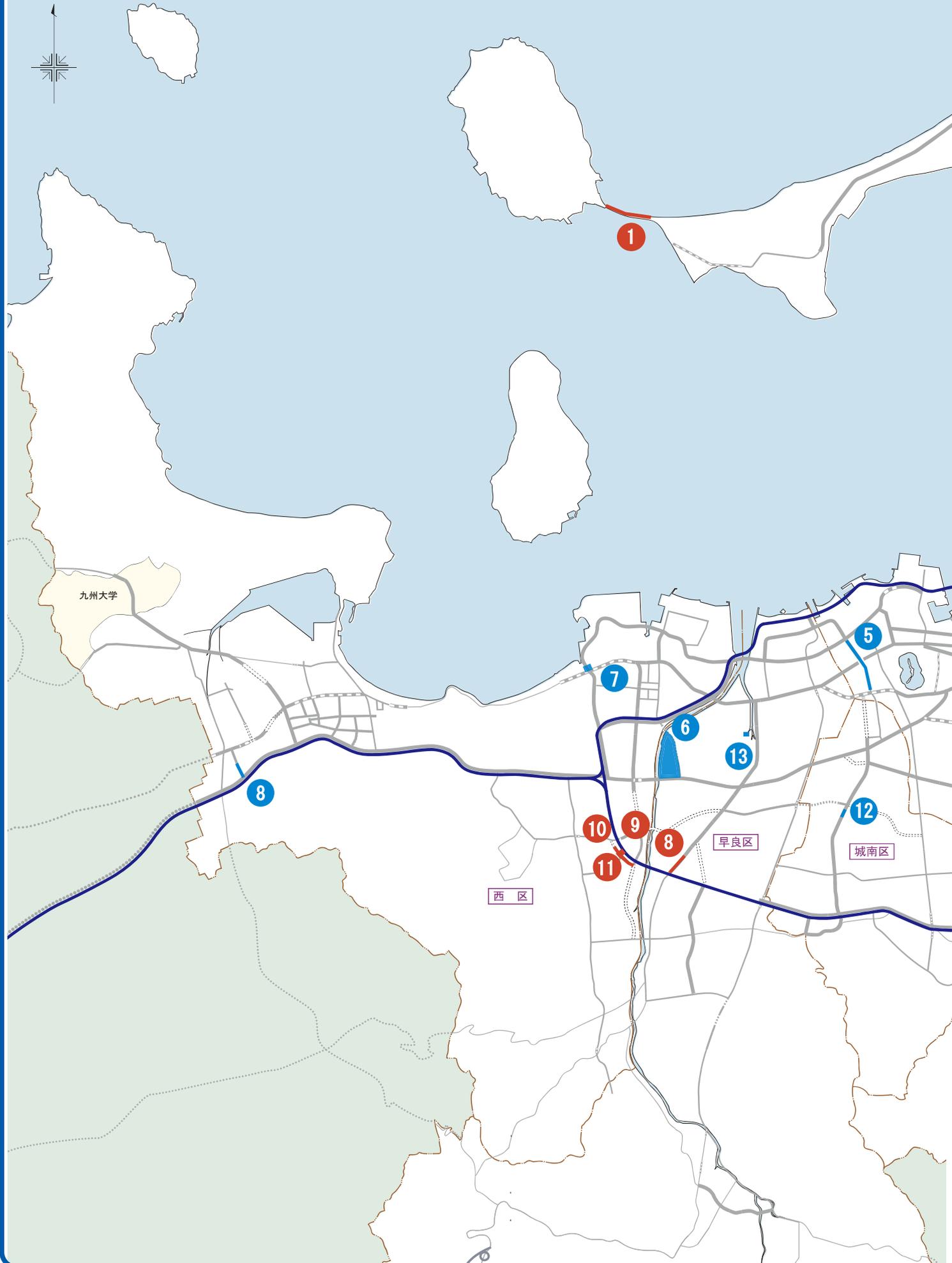
2. 河川整備事業



3. 下水道整備事業



令和7年度 主な新規着手・整備完了予定箇所





主な新規着手予定箇所

【道路】

| 区 | 路線名等 | 区間 | 現況幅員 (m) | 計画幅員 (m) | 延長 (m) | 番号 | 備考 |
|------------|------------|-----------------|----------|----------|--------|-----|----------|
| 東 | (市)箱崎111号線 | 箱崎6丁目 | 13.5 | 13.5 | 280 | 1 | 無電柱化 |
| | (県)浜新建堅粕線 | 箱崎1丁目 ～馬出1丁目 | 25.1 | 25.1 | 1,200 | 2 | 自転車通行空間 |
| 博多 | (県)浜新建堅粕線 | 馬出1丁目 ～堅粕1丁目 | 25.1 | 25.1 | 1,120 | | |
| | 中央 | (市)中洲356号線 外 | 中洲4丁目 外 | 7 | 7 | 550 | 4 |
| (市)地行鳥飼七隈線 | | 鳥飼2丁目 ～地行3丁目 | 20 | 20 | 1,100 | 5 | 自転車通行空間 |
| 早良 | 小田部地区 | 小田部5丁目 外 | - | - | - | 6 | ゾーン30プラス |
| 西 | (市)豊浜小戸線 | 小戸3丁目 | - | - | - | 7 | 交差点改良 |
| | (都)周船寺駅南線 | 大字飯氏 ～大字周船寺 | - | 19 | 270 | 8 | 道路新設 |

【下水道】

| 区 | 路線名等 | 概要 | 番号 | 備考 |
|----|-----------|------------------------|----|------|
| 博多 | 堅粕第8雨水幹線 | □1,500mm×1,200mm L=50m | 9 | 地震対策 |
| 中央 | 中部11号幹線 | ○2,200mm L=990m | 10 | 浸水対策 |
| 南 | 老司第1雨水幹線 | □2,000mm×1,900mm L=50m | 11 | 地震対策 |
| 城南 | 七隈第13雨水幹線 | □800mm×800mm L=220m | 12 | 地震対策 |
| 早良 | 原第1ポンプ場 | 耐震補強 | 13 | 地震対策 |

主な整備完了予定箇所

【道路】

| 区 | 路線名等 | 区間 | 現況幅員 (m) | 計画幅員 (m) | 供用延長 (m) | 番号 | 備考 |
|----|-------------------------|----------------------|----------|----------|----------|----|-----------------|
| 東 | (主)志賀島和白線 | 大字志賀島 ～大字西戸崎 | 10.6 | 13 | 1,150 | 1 | 無電柱化 自転車通行空間 |
| | (市)香椎4800号線 | 香椎4丁目 ～香椎5丁目 | - | 11.5 | 332 | 2 | 道路新設 |
| | 舞松原地区 | 舞松原2丁目 外 | - | - | - | 3 | ゾーン30プラス |
| 博多 | (都)国道3号線(板付) | 西月隈5丁目 ～板付6丁目 | 21.3 | 25 | 206 | 4 | 拡幅整備 |
| | (都)西鉄天神大牟田線 側道17号線 外 | 南八幡町2丁目 ～南本町1丁目 外 | 4 | 7～8 | 1,810 | 5 | 拡幅整備 |
| 南 | (市)平和松原線 | 平和1、2丁目 | 7.8 | 8.9 | 100 | 6 | 拡幅整備 |
| | 大橋2丁目地区 | 大橋2丁目 | - | - | - | 7 | ゾーン30プラス |
| 早良 | (県)内野次郎丸弥生線 | 次郎丸1丁目 ～有田5丁目 | 25.3 | 25.3 | 450 | 8 | 自転車通行空間 |
| 西 | (都)戸切通線 | 橋本2丁目 ～戸切2丁目 | - | 17 | 57 | 9 | 道路新設 |
| | (都)橋本戸切線 | 戸切2丁目 | - | 17～21 | 341 | 10 | 道路新設 |

| 区 | 路線名等 | 概要 | 番号 | 備考 |
|---|--------|------------|----|--------|
| 西 | 橋本駅駐輪場 | 駐輪台数 約900台 | 11 | 自転車駐輪場 |

主な整備完了予定箇所

【下水道】

| 区 | 路線名等 | 区間 | 番号 | 備考 |
|----|-----------|-------------------|----|---------|
| 東 | 和白水処理センター | 下水バイオガス 発電設備増設 | 12 | 再エネ施設整備 |
| 中央 | 中部6、8号幹線 | ○1,800mm L=1,360m | 13 | 浸水対策 |
| | 中部15号幹線 | ○1,100mm L=230m | 14 | 浸水対策 |